

令和7年度の宿泊税活用事業

3億6,701万1千円

①サービス向上・消費拡大

41,597千円

(事業費 93,113千円)

- 観光地域づくり推進費
- ・多様なインバウンドニーズへの対応支援

・サステナブルツーリズムの推進

・英語ガイドの育成
- 長崎さるく推進費
- ・長崎さるくの情報発信、ガイド研修
- 食・観光高付加価値化事業費
- ・和華蘭グルメの磨き上げや食のコンテンツ造成



②情報提供

172,107千円

(事業費 232,153千円)

- 観光地域づくり推進費
- ・デジタル広告・OTA等によるプロモーション

・観光ワンストップサイトにおける情報提供

・各市場（国内・インバウンド・MICE）の特性に応じたセールスによる誘致活動 など
- インバウンド誘致広域連携事業費
- ・万博を契機とした他都市との連携プロモーション、海外デジタルノマド誘客
- 観光客誘致推進費
- ・長崎市を舞台とした映画、ドラマ等の作品や出演する著名人を活用したPR
- さしみシティ推進事業費
- ・さしみシティの域外へのPR



③受入環境整備

64,833千円

(事業費 295,332千円)

- 観光地域づくり推進費
- ・市民及び市内事業者のおもてなし機運醸成

・事業者ネットワークの活性化支援
- 総合観光案内所運営費
- 観光客受入環境整備費
- ・オーバートーリズム対策警備実施
- 観光産業人材育成事業費
- ・将来の観光産業を支える人材の育成のための、小中学校における「観光教育出前授業」の実施
- 観光資源魅力推進費
- ・案内板改修（多言語やユニバーサルデザインなど）
- 路面電車におけるタッチ決済機器導入への支援
- 公衆トイレの改修



④資源磨き

23,200千円

(事業費 282,000千円)

- 英国領事館における展示等の実施設計及び整備

⑤観光交流基金積立金

50,000千円

●宿泊税賦課費

15,274千円

(事業費 15,278千円)